

## 国際化学肥料ニュース（2012年4月）

### 肥料業界の2012年4月動態

- \* 4月、尿素の世界市場価格が急劇に上昇した。きっかけはアメリカの春季農業シーズンに尿素不足である。4月上旬、アメリカ New Orleans 港の尿素置き場渡し価格が 760 ドル/トンに上がって、貿易商社が中東のオマーンから尿素 FOB600 ドル/トンで買入れたため、連鎖反応で、尿素輸出国から一斉に値上げした。また、インド IPL 社がイランと契約した 50 万トン尿素的の納品が遅れ、インドは他所から緊急輸入せざるを得ない状況も重なり、黒海（ロシアとウクナイラ）尿素が FOB500 ドル/トンを超えることになった。

対照的にりん酸肥料の価格が落ち着いている。理由は大需要家のインド国内では IPL と IFFCO が 150 万トン DAP、100～150 万トン NP 化成の在庫を抱え、インド政府も 3月29日に国内 DAP 販売価格を引き下げたため、今年インドのりん酸肥料輸入量が減るのではないかと市場関係者が見ている。4月にモロッコ OCP はインドに CFR550 ドル/トンで2船計5万トン DAP を輸出した。一方、PhosChem (Mosaic の子会社) は4月5～6日からインドと今年 DAP 輸出について協議を開始したが、インド側から値下げ要望を出したようである。

加里肥料については、中国の CFR470 ドル/トン契約を受け、ほかの国、特にインドは塩化加里メーカーに値下げ要求を突きつける。現在、東南アジアの塩化加里 CFR 価格が 530～535 ドル/トンで、安定している。

- \* インド政府が国内化学肥料補助金を再度削減した。2月に政府の化学肥料省が本肥料年度（2012年4月～2013年3月）の DAP 補助金 395 ドル/トン、塩化加里補助金 321 ドル/トンを決めたが、最近、国際市場価格の変動に合わせ、その補助金を削減し、DAP と塩化加里ともに 300 ドル/トンにした。昨年下半年から今年の年初までの化学肥料価格が高騰した時期にインド IFFCO（インド農民と肥料生産メーカー協会）は大量の高値 DAP と塩化加里を輸入したため、巨額の赤字になった。IFFCO は来年の塩化加里輸入から手を引くと表明した。
- \* アメリカ肥料研究所（The Fertilizer Institute）は3月のアメリカ国内化学肥料の生産と在庫状況を公表した。塩化加里の在庫は過去5年間平均を超え、りん酸肥料の在庫は100万トンで、過去5年間の平均レベルとほぼ同じである。窒素肥料の在庫が少なく、5月末までに尿素が足りなくなる可能性があるかと予測した。

### 大手各社の営業業績

- \* ノルウェーの Yara は 2011 年度の業績を公表した。化学肥料の販売数量はヨーロッパ

金融危機の影響で 4%減少したが、販売価格の上昇で逆に史上最大の利益を実現した。営業利益は 181.63 億ノルウェークローネ（約 30.5 億米ドル）、純利益 120.66 億ノルウェークローネ（約 20.3 億米ドル）。

- \* エジプトの OCI 社は 2011 年の窒素肥料販売量が 420 万トンに達し、売上利益 3.408 億ドル（粗利率 24.2%）、肥料部門の純利益 1.226 億ドル。一方、会社全体の売上高 55 億ドル、売上利益 14.1 億ドル、純利益 6.769 億ドル。また、OCI は現在アルジェリア、アメリカ、オランダに窒素肥料工場を建設又は計画中で、2013 年に化学肥料の生産能力が 60%増、700 万トンに達すると計画している。

### 肥料プラント新規建設

- \* カザフスタンは国営「カザフスタンりん酸塩社」はチェコの Fosfa 社と共同出資したりん酸化合物工場が今年 5 月に完成。生産能力は食品用りん酸化合物、主にヘキサメタりん酸ナトリウム 4000 トン／年、投資額 338 万ドル。
- \* エジプト政府はエジプト北部 Damietta 港にある MOPCO 社のアンモニアと尿素工場の再開を許可した。当該工場はアンモニア 39.6 万トン／年、尿素 63.5 万トン／年の生産能力がすでにあり、また、新たにアンモニア 39.6 万トン／年、尿素 63.5 万トン／年の生産ライン 2 本を増設する予定であるが、環境問題により昨年 11 月 13 日に化学肥料の生産と新の生産ラインの増設工事を停止させられた。
- \* ロシア GCM 社はベラルーシに 15 億ドルを投資し、塩化加里の採掘と精製工場を建設する。工事は 2013 年下半年から着工する予定、完成すれば、塩化加里生産能力が 110 万トンに達し、ベラルーシ第 2 の塩化加里生産拠点となる。
- \* ベトナム Nam Dinh 省人民委員会はベトナム石油（PVN）の子会社ベトナム DPM に Nghia Hung 県に化成肥料工場の建設を許可した。当該工場は年間 10 万トン化成肥料の生産能力があり、投資額 920 万米ドル、2013 年完成予定。原料は PVN が供給する。
- \* アフリカのナミビア海洋りん鉱石社（NMP）はナミビアの Sandpiper りん鉱山の事業化調査を完成した。当該採掘プロジェクトは 2013 年完了予定、初期りん鉱石産出量が 100 万トン／年（P2O5 含有量 27~28%）、2016 年から 300 万トン／年に引き上げる。
- \* カナダ Stonegate Agricom 社はアメリカアイオワ州にある Pali Hills りん鉱山の事業化調査報告を公表した。当該報告書によると、当該りん鉱山のりん鉱石品質が高く、

P2O5 含有量が 32%に達し、選鉱加工を行わなくても直接販売できる。2009 年 9 月に Stonegate Agricom 社は Pali Hills りん鉱山を買収し、2.39 億ドルを投じ、りん鉱石の採掘に着手した。計画では生産開始 3 年目に 80 万トン、5 年目に 100 万トンのりん鉱石を採掘する。

- \* 4 月 23 日、ブラジルヴァーレ社は政府との間にブラジル北東部 Sergipe 州にある加里鉱山の土地賃貸契約の延長について合意した。ヴァーレ社は当該鉱山に 40 億ドルを投資し、2014 年から塩化加里 120 万トン/年を生産し、同時に塩化加里を原料とする化成肥料も生産する。

### その他

- \* 4 月 5 日、ロシア Uralkali 社は今年 1~3 月の塩化加里生産量が 260 万トンであったことを発表した。昨年 6 月に同業の Silvinit 社を吸収合併してから生産が振るわなくなった。世界の塩化加里余りの影響を受け、1-3 月の稼働率が 40%まで低下した。
- \* 3 月 29 日、スイス Ameropa 社は昨年末に達成した合意通りにルーマニア肥料メーカー Azomures 社株式総数 75.87%の買収を完了したと発表した。Azomures 社はルーマニア最大化学肥料メーカーで、生産能力はアンモニア 60 万トン/年、硝酸 72.6 万トン/年、尿素 30 万トン/年、尿素硝安 60 万トン/年、化成肥料 62.5 万トン/年である。
- \* 3 月 31 日、ロシア Eurochem グループはドイツ BASF 社からベルギーにある硝酸工場、硝安/硝安石灰工場、化成肥料工場、ニトロりん酸肥料工場を含む肥料工場系列を買収したと発表した。買収金額は 8.3 億ユーロ。買収後、上記の工場らは子会社の Eurochem Antwerpen NV に編入する。
- \* オーストラリア IPL (Incitec Pivot Limited) は国際貿易子会社 Southern Cross を Incitec Pivot 化学肥料社に編入する。IPL はオーストラリア国内に 4 ヶ所の生産工場があり、DAP、MAP 97 万トン/年、アンモニア 30 万トン/年、尿素 28 万トン/年、硫安 20 万トン/年、過りん酸石灰 25 万トン/年の生産能力がある。
- \* 中国のりん鉱石価格が高騰した。2012 年 3 月末現在、P2O5 含有量 28%りん鉱石の山出荷価格が 350 元/トン (約 56 ドル/トン)、2010 年 6 月に比べて、約 70%値上げした。その理由は中国のりん鉱石埋蔵量が豊富であるが、高品質のりん鉱石が少なく、国営企業がその採掘をほぼ独占。また、国内のりん酸化学産業が急速に発展し、高品質のりん鉱石需要が増大している。

参考資料： 中国りん鉱石資源埋蔵量 (億トン)

グレード	P2O5 含有量	埋蔵量 (鉱石量)		埋蔵量 (P2O5 換算量)	
		億トン	%	億トン	%
1級りん鉱石	>=30%	16.6	9.42	5.3	16.72
2級りん鉱石	25~30%	21.2	12.02	5.7	17.98
	20~25%	27.3	15.48	6.1	19.24
3級りん鉱石	15~20%	60.1	34.09	10.5	33.12
	10~15%	21.9	12.42	2.9	9.15
低品質りん 鉱石	5~10%	4.8	2.72	0.4	1.26
	2~5%	24.4	13.84	0.8	2.52
合計		176.3	100.00	31.7	100.00

- \* 4月28日のパキスタン新聞によると、パキスタン政府はイランに代表団を派遣し、小麦と化学肥料、鉄鉱石の物々交換貿易を行う。パキスタンはイランに100万トン小麦を輸出し、イランから尿素と鉄鉱石を輸入する。
- \* ロシア Phos Agro 社が同国の Apatit りん酸肥料社の株式を買収し、完全子会社にする計画がロシア公正取引局 (FAS) から許可された。現在、Apatit の株式の 57.57% は Phos Agro が所有し、残りの 42.43% はロシア政府等が持っている。100% 完全子会社にしてから、Phos Agro はりん鉱山の開発と設備更新に 2.3 億ドルを追加投資する計画。Apatit はロシア北西部に数ヶ所のりん鉱山を有し、年間 400 万トン以上のりん鉱石を生産・販売した。
- \* ノルウェー Yara 社はカナダの IC Potash Corp に 4000 万カナダドルを出資した。目的は IC Potash Corp がアメリカニューメキシコ州にある Ochoa 工場から生産される硫酸加里の販売権利。Ochoa 工場は 2015 年第 4 四半期から生産開始予定、硫酸加里と硫酸加里苦土生産能力が 70 万トン/年。